

# 出水中だより 岩 伝統の華

平成30年度7月13日（金）発行  
第7号 文責 竹下（校長）・川上（教頭）

熊本市中央区出水5丁目3番1号  
TEL 096-371-2277

## 「70周年記念コンサート」 亀山勝子さん、法男さんを迎えて

7/4（水）に本校卒業生のソプラノ歌手の亀山勝子さんと作編曲・ピアノの亀山法男さんを迎えて、「♪ザ・クラシック笑（ショー）」と題したコンサートを行いました。

「G線上のアリア」「オペラティック自己紹介」「早春賦類似メロディーメドレー」など披露していただき、音楽を新たな視点で聞いたり、感じたりすることができました。生徒も職員もまさしく「音」を「楽しむ」ひと時を過ごすことができました。

### 【生徒の感想より】

- 歌声がたった数十分の間にエネルギーになったり、優しくなったり、大人っぽくなったりして、聞いている私の心もコロコロ変化してすごく幸せな時間でした。
- 勝子さんの「浜辺の歌」は歌いだしが優しく、ずっと曲に引き込まれました。自分も音楽を楽しみながら聞いている人を感動させる演奏ができるようになりたいです。
- 一番心に残ったのは高校生の詩です。内容も心に残ったのですが、手話を交えて表現される勝子さんにも本当に感動しました。
- 「ハッピーバースデー」のメドレーでは、それぞれの作曲家の特徴がよく出ていて「このフレーズ、この作曲家らしいな」と感じるものばかりでした。



## 交通安全教室

7/9（月）に、全校生徒を対象に交通安全教室を開催しました。市役所生活安全課の協力で、寺原自動車学校の林田さんのお話や実際の事故を想定したスタントマンによる再現映像を見せて頂き、夏休みを前にあらためて交通ルールと自転車のマナー、今の道路交通法について学ぶ機会となりました。

出会いがしらの事故が一番多く、交差点では必ず一旦停止をすることやヘルメットを正しく装着することが大切であることを強調されました。また、自転車が加害者となる事故が増加しており、損害保険に加入しておくことと安心だということでした。

夏休みには、自転車に乗る機会が増えると思います。交通ルールを守って安全に運転し、交通事故が一件もないことを願っています。

## 校長のひとり言

皆さんは、この頃「心から笑ったこと」はありますか。生徒会長には申し訳ありませんが、上記の写真にあるように亀山勝子さんと生徒会長のやりとりがおかしくて、おもしろくて心から笑ってしまいました。その時、この頃「心から笑ってなかったなあ」とはたと気付かされました。また、心に余裕がないと心から笑えないものだと感じました。人生において笑いは大切だという著書がたくさんあります。その中で、笑いによって体調が良くなると言われていています。私は「笑点」を毎週見るのが習慣になっています。ご家庭でも、心から笑える、そんな雰囲気があるといいですね。（私も家で努力します）